

# 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成17年2月10日

上場会社名 スガイ化学工業株式会社 (コード番号：4120 大証第2部)  
 (URL http://www.sugai-chem.co.jp)  
 代表者 代表者役職・氏名 代表取締役社長 永岡 雅次 (TEL：(073) 422-1172)  
 問合せ先 責任者役職・氏名 管理本部経理部長 武田 晴夫

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) 法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しています。  
 最近会計年度からの会計処理の方法の変更有無 : 有  
 (内容) 退職給付債務の算定方法を原則法から簡便法に変更しています。  
 持分法の適用範囲の異動の有無 : 無  
 公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

## 2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

### (1) 経営成績の進捗状況

端数処理の方法：百万円未満切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成17年3月期 第3四半期	5,633	10.5	226	-	153	-	184	-
平成16年3月期 第3四半期	5,096	-	-	-	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	8,224		161		109		10	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成17年3月期 第3四半期	13	45	-	-
平成16年3月期 第3四半期	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	0	78	-	-

- (注) 1. 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。  
 2. 売上高以外の項目につきましては、当第3四半期より開示を行っているため、前年第3四半期実績及び対前年第3四半期増減率は記載しておりません。

### [経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の営業は、医薬中間物、農薬中間物及び界面活性剤の売上が増加したことにより、その他(機能性)中間物及び染料・顔料中間物の減少はありましたが、売上高は前年同期に比べ536百万円(10.5%)増加し5,633百万円となりました。

国内売上高は、昨年の冷夏の影響で殺菌剤用農薬中間物の流通在庫減少による増加及び前年には売上がなかった医薬中間物の売上増が寄与して前年同期に比べ399百万円(12.0%)増加の3,729百万円となりました。一方、輸出売上高は、農薬中間物の減少はありましたが、昨年の低調であった医薬中間物が回復して前年同期に比べ136百万円(7.7%)増加の1,903百万円となりました。

利益につきましては、製造原価及び諸経費の低減に努め、経常利益は153百万円となりました。また、特別利益として退職給付債務の算定方法を原則法から簡便法に変更したことに伴う退職給付引当金戻入益268百万円、特別損失として平成16年11月に実施した希望退職募集による特別退職金及び和歌山工場休止に伴う固定資産除却損等234百万円を計上した結果、当四半期純利益は184百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成17年3月期 第3四半期	11,697	4,415	37.7	321 86
平成16年3月期 第3四半期	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	11,919	4,283	35.9	312 23

(注) 財政状態の変動状況につきましては、当第3四半期より開示を行っているため、前年第3四半期実績は記載しておりません。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は11,697百万円となり、前期末に比べ222百万円減少しました。流動資産では、受取手形及び売掛金で185百万円減少しましたが、現金及び預金で258百万円並びにたな卸資産で133百万円の増加等があり、前期末に比べ203百万円増加して6,737百万円となりました。また、固定資産は主に有形固定資産での減価償却及び固定資産除却により前期末に比べ425百万円減少の4,959百万円となりました。

負債につきましては7,282百万円となり、前期末に比べ354百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が288百万円減少したことなどによるためです。また、株主資本は4,415百万円となり、株主資本比率は37.7%(前期末35.9%)となりました。

(3) 平成17年3月期の業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	8,200	200	110

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 8円02銭

[業績予想に関する定性的情報等]

前回公表(平成16年11月19日)の通期の業績予想に比べ、売上高は輸出向けはほぼ計画通りを見込めますが、国内向けでその他(機能性)中間物をはじめ全般に需要の伸び悩みにより、当初予想を下回りほぼ前期並の8,200百万円になる見込みです。

一方、経常利益は経費削減及び製造原価の低減効果もあり、計画どおりの200百万円を確保できる見込みです。また、当期純利益は和歌山工場一部休止に伴う損失が当初予想よりも下回る見込みで、当初計画を上回り110百万円と増益になる見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料

(要約)四半期貸借対照表

(要約)四半期損益計算書

以上

(添付資料)

1 (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第3四半期末)		(参考) 平成16年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	954		696	
受取手形及び売掛金	2,102		2,288	
たな卸資産	3,637		3,504	
その他	42		45	
流動資産合計	6,737	57.6	6,534	54.8
固定資産				
有形固定資産	3,931	33.6	4,297	36.1
無形固定資産	5	0.1	5	0.0
投資その他の資産				
投資有価証券	952		1,004	
その他	69		77	
投資その他の資産合計	1,021	8.7	1,082	9.1
固定資産合計	4,959	42.4	5,385	45.2
資産合計	11,697	100.0	11,919	100.0
(負債の部)				
流動負債				
支払手形及び買掛金	969		1,258	
短期借入金	2,664		3,077	
1年以内返済予定の 長期借入金	1,117		871	
その他	477		451	
流動負債合計	5,228	44.7	5,658	47.5
固定負債				
長期借入金	1,876		1,491	
その他	177		486	
固定負債合計	2,053	17.6	1,977	16.6
負債合計	7,282	62.3	7,636	64.1
(資本の部)				
資本金	2,510	21.5	2,510	21.0
資本剰余金	2,016	17.2	2,016	16.9
利益剰余金	17	0.2	201	1.7
その他有価証券評価差額金	92	0.8	40	0.3
自己株式	1	0.0	1	0.0
資本合計	4,415	37.7	4,283	35.9
負債及び資本合計	11,697	100.0	11,919	100.0

## 2 (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第3四半期)		(参考) 平成16年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	5,633	100.0	8,224	100.0
売 上 原 価	4,838	85.9	7,249	88.1
売 上 総 利 益	794	14.1	975	11.9
販売費及び一般管理費	568	10.1	814	9.9
営 業 利 益	226	4.0	161	2.0
営 業 外 収 益	47	0.8	133	1.6
営 業 外 費 用	120	2.1	185	2.3
経 常 利 益	153	2.7	109	1.3
特 別 利 益	268	4.8	345	4.2
特 別 損 失	234	4.2	441	5.3
税引前当期純利益	187	3.3	13	0.2
税 金 費 用	2		2	
当 期 純 利 益	184	3.3	10	0.1
前 期 繰 越 損 失	271		286	
当 期 未 処 理 損 失	87		275	